




2 お使いになる前に







安全上のご注意

この「安全上のご注意」は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための内容を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

表示記号の説明

| | |
|---|---|
|  危険 | この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。 |
|  警告 | この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
|  注意 | この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容や物的損害の発生が想定される内容を示しています。 |

図記号の説明

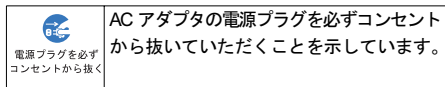
| | |
|---|--|
|  禁止 | 本製品の取り扱いにおける禁止事項（してはいけないこと）を示しています。 |
|  分解禁止 | 本製品を分解すると感電などの傷害を負うおそれがあるので、分解してはいけないことを示しています。 |
|  濡れ手禁止 | 本製品を濡れた手で扱うと感電するおそれがあるので、濡れた手で触ってはいけないことを示しています。 |
|  水濡れ禁止 | 本製品を水に濡らすなどして使用すると漏電による感電や発火のおそれがあるので、水に濡らしてはいけないことを示しています。 |
|  風呂、シャワー室での使用禁止 | 本製品を風呂、シャワー室で使用すると漏電による感電や発火のおそれがあるので、風呂、シャワー室で使用してはいけないことを示しています。 |
|  指示 | 本製品の取り扱いにおける指示事項（必ず実行していただくこと）を示しています。 |

2

お使いになる前に

■ 安全上のご注意

図記号の説明



具体的な内容は図記号とともに文章で示しています。

免責事項

- 地震・雷・風水害などの自然災害および当社責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（記録内容の変化、消失、通信などの機会を逃したために生じた損害、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

- 本製品の故障、修理、その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復や生じた損害・逸失利益に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- お客様ご自身で登録された内容は故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。

本体



警告



指示

必ず専用の機器をご使用ください。指定以外の機器を使用すると、発熱、発火、破裂、故障の原因となります。



指示

車両の運転中に本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。車両を安全な場所に止めてからご使用ください。



禁止

航空機内や病院など、使用を禁止されている場所では使用しないでください。電子機器や医療機器に影響を及ぼすおそれがあり、事故の原因となります。



指示

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部位から 22cm 以上離して携行および使用してください。電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。



指示

満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、本製品の使用を控えてください。電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。



指示

医療機関の屋内では以下のことを守って使用してください。手術室、集中治療室 (ICU)、冠状動脈疾患監視病室 (CCU) には本製品を持ち込まないでください。

- 病棟内では、本製品を使用しないでください。
- ロビーなどであっても付近に医療用電子機器がある場合は、本製品を使用しないでください。

2

お使いになる前に

- ・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの措置を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
 - ・自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医療用電子機器を使用される場合、電波による影響について個別に医療用電子機器メーカーなどにご確認ください。電波の影響で、電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。
 - ・高精度な電子機器の近くでは電源を切ってください。電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。
- ※影響を受けるおそれがある機器の例：
心臓ペースメーカー・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。心臓ペースメーカーやその他医療用電子機器をお使いの場合は、電波による影響について各機器メーカー、もしくは販売業者にご相談ください。



禁止

- 本体について、次のことをお守りください。発熱、発火、破裂や感電の原因になります。
- ・分解、改造をしないでください。なお本製品の改造は電波法違反になります。
 - ・直射日光や熱風が直接当たる所、炎天下の車内、暖房器具のそばなど、高温になる所での使用、放置はしないでください。本製品が高温になり、やけどの原因になる可能性があります。
 - ・電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れしないでください。
 - ・ガソリンスタンドなど引火、爆発のおそれがある場所では使用しないでください。
 - ・濡れた手で触らないでください。
 - ・浴室などで使用したり、水の中につけたりしないでください。
 - ・コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。

- ・強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
- ・本体に無理な力を加えないでください。



指示

万一、異物（金属片・水・液体）が製品の内部に入った場合は、まず AC アダプタをコンセントから抜き、本体の電源を切り、電池パックを外し、お問い合わせ先（裏表紙内側）までご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



電源プラグを必ず
コンセントから抜く

煙が出ている、変な臭いがするなどの異常な状態には、すぐに AC アダプタをコンセントから抜き、本体の電源を切り、電池パックを外してください。そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。煙が出なくなったことを確認してお問い合わせ先（裏表紙内側）までご連絡ください。



電源プラグを必ず
コンセントから抜く

落雷のおそれがあるときは、すぐに AC アダプタをコンセントから抜き、電源を切ってください。落雷、感電、発火の原因となります。また屋外の場合は安全な場所へ移動してください。



指示

航空法第 73 条の 4 第 5 項の規定に基づく「平成 19 年国土交通省告示第 1120 号」にて、航空機内では携帯電話機を常に OFF とする旨、告示されています。航空機にご搭乗される際は「電源自動オン/オフ」およびアラーム類をオフに設定し、ご搭乗頂きます様をお願いします。



注意



禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下して、けがや故障の原因となります。



禁止

自動車の電子機器に影響が出る場合は使用しないでください。安全走行を損なうおそれがあります。

2

お
使
い
に
な
る
前
に

■ 安全上のご注意



禁止

人が密集している場所では、使用しないでください。



指示

長時間の連続使用などで本製品が温かくなることがありますが、手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。ただし、長時間触れたまま使用していると、低温やけどになるおそれがあります。



指示

故障の原因となりますので、ほこりや湿気の少ない場所に保管してください。



指示

小児が使用する際に、保護者が使用方法を間違えていないか確認し、正しい取り扱い方法を教えてください。間違った使用はけがの原因となる可能性がありますので十分にご注意ください。



指示

クレジットカードなどを本製品に近づけないでください。クレジットカードなどの磁気カードデータが消えるおそれがあります。



指示

microSD カードを取り外すときは、指でカードを押し込み、カードが出てきても、すぐに指を離さないようにしてください。また、取り付けるときは、カードがカチッと音がするまでしっかりと押し込み、すぐに指を離さないでください。microSD カードを装着しているカードスロットを顔の方に向けて、取り付けたり、取り外さないでください。急に指を離すと、カードが飛び出し危険です。



指示

皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用を止め、医師の診断を受けてください。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じる場合があります。本製品は以下に記載の材料の使用や表面処理が施されています。

| 使用箇所 | 材料 | 表面処理 |
|----------------|--------------------|-----------------|
| 外部ケース | PC 樹脂 | アクリル系 UV 硬化塗装処理 |
| メインレンズ | PMMA 樹脂 | なし |
| 電池パックカバー | アルミニウム合金 | アクリル系 UV 硬化塗装処理 |
| スクリーカバー (画面下部) | PC 樹脂 | なし |
| サブカメラのレンズ | PMMA 樹脂 | なし |
| カメラのレンズ | ガラス | なし |
| サブレンズ | PMMA 樹脂 | PET 薄膜塗装 |
| 音量 +/- キー、録音キー | PC 樹脂 | アクリル系 UV 硬化塗装処理 |
| 外部ポートカバー | PC 樹脂および TPU ラテックス | アクリル系 UV 硬化塗装処理 |
| ミュージックキー (側面) | PC 樹脂 | アクリル系 UV 硬化塗装処理 |
| ストラップ 取り付け穴 | PC 樹脂 | アクリル系 UV 硬化塗装処理 |
| キーパッド | PET 樹脂 | なし |

| 使用箇所 | 材料 | 表面処理 |
|-------------|--|-----------------|
| スクロールキー | 本体色 (黒) : アルミ 本体色 (白) : 銅 | アクリル系 UV 固化塗装処理 |
| キーパッドの枠 | PPU 樹脂 | なし |
| OK キー | PET 樹脂 | なし |
| 電池パック用 コネクタ | ベリリウム 銅合金 | 金メッキ |
| 電池パックカバー | 樹脂部分 : ABS 樹脂 / PC 樹脂 ラベル : PET 樹脂 | なし |
| 電池パックコネクタ | 黄銅 | 金メッキ |

電池パック

電池パック (リチウムイオン電池パック) について、次のことをお守りください。発熱、発火、破裂や感電の原因になります。

危険

2

お使いになる前に



指示

本製品で使用できる電池パックはPBH11HWZ10です。これ以外の電池パックは使用しないでください。



指示

装着するとき、電池パックの向きが決められています。本製品にうまく装着できないときは、無理をしないでください。電池パックの向きを確かめてから取り付けてください。



指示

充電には、付属のACアダプタ(PCH11HWZ10)以外のもを使用しないでください。また、電池パックは指定機器以外の機器には使用しないでください。



指示

直接日光の当たる所や、炎天下の車内、火やストーブのそばなどの高温の場所に放置しないでください。



指示

針を刺す、ハンマーでたたく、踏みつけるなどの強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。外傷、変形の著しい電池パックは使用しないでください。



分解禁止

分解、改造、ハンダ付けをしないでください。



指示

水や火の中に投入したり、加熱しないでください。



指示

端子をショートさせないでください。金属小物（鍵、アクセサリ、ネックレスなど）と一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。



禁止

電源コンセントや自動車のシガレットライターの差し込み口等に直接接続しないでください。ガソリンスタンドなど引火、爆発のおそれがある場所では電源を切ってください。



指示

電池パックからもれた液が眼に入ったときには、きれいな水で洗い、すぐに医師の治療を受けてください。失明のおそれがあります。



警告



禁止

電子レンジや高压容器に入れないでください。



濡れ手禁止

濡れた手で触らないでください。



水濡れ禁止

コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。



水濡れ禁止

水や海水に浸けたり、雨滴などで濡らさないでください。万一、濡れた場合には、直ちに使用をやめてください。



禁止

電池パックから液がもれたり異臭がするときには、直ちに使用をやめて火気より遠ざけてください。



禁止

液もれ、変色、変形など今までと異なることに気がついたときは、使用しないでください。



指示

充電時に所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を止めてください。



指示

煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態の場合は、すぐに AC アダプタをコンセントから抜き、本体の電源を切り、電池パックを外し、お問い合わせ先（裏表紙内側）までご連絡ください。そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因になります。



注意



指示

充電は必ず 0 ~ 45 °C の範囲で行ってください。
充電方法については、本取扱説明書をよくお読みください。



指示

電池パック内部の液が皮膚や衣類に付着した場合には、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因となることがあります。

2

お使いになる前に

■ 安全上のご注意

2

お使いになる前に



指示

電池パックを本体に装着する際に、サビ、異臭・発熱その他異常と思われたときは、電池パックを本体に装着しないでご契約先の問合せ窓口にご持参ください。



指示

小児が使用する際には、保護者が取扱説明書の内容を教え、また、使用の途中においても、取扱説明書どおりに使用しているかどうか注意してください。感電やけがの原因となります。



指示

乳幼児の手の届かない所に保管してください。また、使用する際にも、乳幼児が本製品から電池パックを取り出さないように注意してください。間違えて飲み込むなど、事故やけがの原因となります。

AC アダプタ



禁止

本体に接続する AC アダプタは、必ず付属の PCH11HWZ10 を使用してください。他の AC アダプタは使用しないでください。



指示

付属の AC アダプタはコンセントに直接接続してください。タコ足配線は過熱し、火災の原因となります。



指示

使用されないときには、安全のため、AC アダプタをコンセントおよび本体から外しておいてください。



指示

煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態の場合は、そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。すぐに AC アダプタをコンセントから抜き、本体の電源を切り、電池パックを外し、お問い合わせ先（裏表紙内側）までご連絡ください。



禁止

表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。それ以外の電圧で使用されますと、火災の原因となります。
AC アダプタ：100-240V



濡れ手禁止

濡れた手で AC アダプタを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。



水濡れ禁止

AC アダプタを水やその他の液体につけたり、濡らしたりしないでください。



水濡れ禁止

コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。倒れて内部に水などが入りますと、火災や感電の原因となります。



禁止

お客さまによる改造や分解・修理はしないでください。



指示

AC アダプタに強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。



禁止

AC アダプタに針金などの金属を差し込んだりしないでください。



指示

コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたりするとコードを傷め、火災や感電の原因となります。



指示

落雷のおそれがあるときは、落雷による感電・火災の防止のため、本体の電源を切り、AC アダプタをコンセントから抜いてください。



指示

長期間使用されないときには、安全のため、AC アダプタをコンセントおよび本体から外しておいてください。



指示

AC アダプタを抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。



指示

周囲温度 0 ~ 45 °C、湿度 10 ~ 95% の範囲でご使用ください。

2

お使いになる前に

■ 安全上のご注意

2

お
使
い
に
な
る
前
に



指示

直射日光の当たる場所で使用および放置しないでください。



指示

ほこりの多い場所に置かないでください。



指示

落下させたり衝撃を与えないでください。



禁止

コードの根元部分を無理に曲げないでください。



指示

重いものを載せないでください。



指示

電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。



指示

布などでくるまないでください。



禁止

電子レンジや高压容器に入れしないでください。

USB ケーブル



危険



禁止

分解、改造しないでください。火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。



指示

火のそばや、ストーブのそば、直射日光の強いところや炎天下の車内などの高温の場所で使用、放置しないでください。機器の変形、故障、発熱、発火の原因となります。



指示

濡らさないでください。水やペットの尿などの液体が入ると、感電、火災、故障の原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。

警告



禁止

電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に、入れないでください。故障や火災の原因となります。



禁止

強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。故障や火災の原因となります。



指示

端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）が触れないようにしてください。また、内部に入れないようにしてください。ショートによる火災や故障の原因となります。



指示

雷が鳴り出したら、USB ケーブルには触れないでください。落雷、感電の原因となります。

注意



指示

小児が使用する場合は、保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご確認ください。けがなどの原因となります。



指示

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用や保管はしないでください。故障の原因となります。



指示

USB ケーブルを取り外す場合は、コードを引っ張らずコネクタを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、感電、火災の原因となります。



指示

USB ケーブルのコードの上に重いものを載せたりしないでください。感電、火災の原因となります。

2

お使いになる前に

■ ご使用上のお願い

付属の CD-ROM



警告



禁止

付属の CD-ROM は、一般オーディオ用の CD プレーヤーでは絶対に使用しないでください。非常に大きな音により耳を痛めたり、スピーカーを破損するおそれがあります。

ご使用上のお願い

共通

- 本製品は防水仕様ではありません。浴室や加湿器のそばのような多湿環境や、雨に濡れるような環境下では使用しないでください。また洗濯機で洗わないでください。故障の原因が水濡れであると判明した場合、保証の対象外となります。
- 次のような極端な温度環境での使用は避けてください。
- 直射日光の当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなど、特に温度が上がる場所。

- 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所。
- エアコン吹出口の近くなどで使用しないでください。急激な温度変化により結露が発生し、故障の原因となります。
- 落としたり、重い物の下敷きにしたり、変な持ち方をして曲げるなど、無理な力を加えないでください。故障の原因となります。この場合、保証の対象外となります。
- 汚れたり水滴が付いたりしたときは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの薬品や、化学雑巾、洗剤などを用いると、外装や印刷が変質するおそれがありますので、使用しないでください。また、洗濯機で洗わないでください。
- 湿った衣類のポケットに入れて持ち運ばないでください。衣類のポケットにこもる汗などの湿気が故障の原因となります。
- 無理な力がかかるような場所に置かないでください。
- カバンに入れるときは重いものの下にならないようご注意ください。

- 一般の電話機やテレビ・ラジオなどの近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れた場所でご使用ください。

本体

- 使用中に本製品が温かくなることがありますが手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。そのままお使いください。ただし、長時間触れたまま使用していると低温やけどになるおそれがあります。
- お客様ご自身で本製品に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管していただけるようお願いいたします。万一、登録された情報内容が消失してしまうようなことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ズボンやスカートの後ろポケットなどに本製品を入れたまま、椅子などに座らないでください。またカパンの底など無理な力がかかるような場所には入れないでください。
- 本体を直射日光の当たる所に放置しないでください。変色を起こす場合があります。

- 持ち運ぶときや使用しないときは、必ず本体画面を閉じてください。画面の破損や故障の原因となります。
- 画面は、ときどき乾いた柔らかい布で拭いて、汚れないようにしてください。
- 表示部を開いた状態で表示部だけを持って移動したり、振り回したりしないでください。本体が外れ、落ちて破損したり故障の原因となります。
- 画面を強く押さえたり、爪や硬いもの、先のとがったもので触れたりしないでください。画面などを傷めることがあります。
- 本製品の上に書類などをのせないでください。誤って書類などの上から力を加えると、破損の原因となります。
- 突起部のある硬いもの（クリップなど）と一緒にバッグに入れしないでください。入れかたや取り扱いかた（誤って、ぶついたり落とすなど）によっては、破損の原因となります。
- 使用中に、強い磁石を近づけないでください。故障の原因となります。

■ ご使用上のお願い

電池パック

- 電池パックは消耗品です。使用状態などによっても異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。
- 電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。
- 電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが問題ありません。
- 直射日光を避け、風通しの良い涼しい場所に保管してください。長時間使用しないときは、使い切った状態で本製品または AC アダプタから外し、電池パックを包装しているビニール袋などに入れて保管してください。

AC アダプタ

- 充電中、AC アダプタが温かくなることがありますが異常ではありません。そのままご使用いただけます。
- 強い衝撃を与えないでください。また、充電端子、端子ガイドを変形させないでください。

カメラ

- カメラに直射日光が当たらないようにしてください。直射日光が当たる状態で放置すると、素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- 大切な撮影をするときは、必ず試し撮りをして正しく撮影されることを確認してください。
- お客さまが本製品を利用して公衆に著しく迷惑をかけるような行為等を行った場合、法律、条令（迷惑防止条例等）に従い処罰されることがあります。撮影や画像送信を行う際は、プライバシー等にご配慮ください。
- 販売されている書籍類や撮影の許可されていない文字情報の記録には使用しないでください。

外部接続端子／microSD カードスロット

- 外部接続端子や microSD カードスロットなどにゴミやホコリ・金属片などの異物を絶対に入れないようにしてください。故障や記録内容の消失の原因となります。
- 外部接続端子にはカバーがあります。使用していないときは、カバーを閉じてください。
- USB ケーブルは保証対象に含まれていません。
- コネクタは清潔な綿棒などで掃除してください。
- 外部接続端子は乾燥した柔らかい布で掃除してください。
- ケーブルは強く引っ張らないでください。指定された以外の方法でケーブルを取り付けたり取り外したりしないでください。

液晶表示

- 液晶パネルは精密度の非常に高い技術で作られておりますが、画素欠けや常時点灯するものがあります。これらはカラー液晶ディスプレイの構造によるもので故障ではありません。あらかじめご了承ください。
- 画面や本体に強い力を加えたとき、画面の一部が一瞬黒ずむことがあります。故障ではありません。

ハンドストラップ

ストラップ取り付け穴には、携帯電話用などに販売されている市販のハンドストラップを取り付けることができます。ハンドストラップの種類によっては取り付けられない場合もありますので、店頭で取り付けが可能であることを確認してからご購入ください。なお、ハンドストラップを取り付けた状態でハンドストラップを持って振り回したり、ハンドストラップを強く引っばるなどストラップ取り付け穴に強い力が加わる行為は行わないでください。故障や破損の原因となります。

■ ご利用いただくにあたって

その他

- テレビ、ラジオ、携帯電話機など電磁波が発生する物の近くで使用しないでください。お互いに影響を受ける場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。

ご利用いただくにあたって

- サービスエリア内であっても、屋内や電車の中、トンネル、地下、ビルの陰、山間部など電波の伝わりにくいところでは、通信ができない場合があります。また地域的に電波の伝わりにくい場所もありますのであらかじめご了承ください。
- 本製品はデジタル方式の特徴として電波状態が悪いところであっても高品質な通信を保つことができます。しかし、電波状態が一定以上悪くなった場合には、突然通信が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- 本製品は高い秘匿性を有しておりますが、電波を使用している以上、第三者に通信を傍受される可能性がないとはいえません。留意してご利用ください。
- 本製品は日本国内でのご利用を前提としています。

- 本機はGSM通信機能を搭載しておりますが、本機の保証については日本国内のご利用においてのみ有効です。その他詳細、ご不明な点につきましては、お問い合わせ先（裏表紙内側）にご確認ください。
- 現在、海外でご利用の際、EM chip を装着したままでは使用できません。その国のオペレータが提供する USIM カードに交換が必要です。（イー・モバイルは今後各国オペレータとのローミングサービス契約を進める予定です。ローミング契約が成立したオペレータのネットワークでは EM chip を装着したままでの使用が可能になる予定です。）
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- EM chip を取り付けていない状態では使用できません。
- 本書および本書に記載された製品の使用によって発生した損害、およびその回復に要する費用については、当社は一切の責任を負いません。

- 本製品の使いかたを誤ったときや静電気、電氣的ノイズの影響を受けたとき、また、故障・修理のときや電池交換の方法を誤ったときは登録している情報が消失する恐れがありますが、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品に登録した情報は必ず別にメモを取るなどして保管してください。

著作権等について

著作権について

動画、音楽、絵画、写真、プログラム、その他のデータベースなどは、著作権法により、その著作物及び著作権者の権利が保障されています。このような著作物は、個人的に、又は家庭内のみにおいて使用する目的の場合のみ複製することができます。このような目的以外で権利者の了解なくこれらを複製（データ形式の変換を含む）、複製の譲渡、改変、ネットワーク上での配信などを行う場合、著作権侵害や、著作人人格権侵害として刑事処罰や損害賠償の請求を受けることがあります。

本製品を使用してデータの複製などを行われる場合は、著作権法をご遵守いただき、適切にご使用いただけるようお願いいたします。

また、本機搭載されているカメラ機能を使用して記録したものについても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

肖像権について

肖像権は、他人が無断で写真を撮ったり、撮った写真を無断で公表したり、利用しない様に主張できる権利です。肖像権には誰にでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権（パブリシティ権）があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮影したり、公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、本機のカメラ機能の適切なご使用を心がけてください。

■ 輸出管理規制について

輸出管理規制について

2
お使いになる前に

海外に持ち出す物によっては、「輸出貿易管理令および外国為替令に基づく規制貨物の非該当証明」という書類が必要な場合がありますが、本機を、旅行や短期出張で自己使用する目的で持ち出し、持ち帰る場合には、基本的に必要ありません。ただ、本機を他人に使わせたり譲渡する場合は、輸出許可が必要となる場合があります。

また、米国政府の定める輸出規制国（キューバ、朝鮮民主主義人民共和国、イラン、スーダン、シリア）に持ち出す場合は、米国政府の輸出許可が必要となる場合があります。輸出法令の規制内容や手続きの詳細は、経済産業省安全保障貿易管理のホームページなどを参照してください。

Bluetooth®使用に関するご注意

本製品は Bluetooth®Version 1.2, Class 2 に適合しており、手軽に PC や Bluetooth イヤホン等との無線接続が可能です。ご使用に当たっては下記にご留意下さい。

- 本製品は屋内で使用し、接続する他の Bluetooth 機器の距離は 10 m 以内です。屋外で使用することはできません。

2.4GHz 帯使用の無線機器について

- 本製品の Bluetooth が使用する 2.4GHz の周波数帯域は電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等の他、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定省電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

- 1 本製品をご使用のに、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定省電力無線局が運用されていないことをご確認下さい。

- 2 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、使用場所を変えるなどして干渉をお避けください。
- 3 その他、本製品から移動体識別用の特定省電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りの事が起きた場合は、お問い合わせ先（裏表紙内側）までご連絡ください。

注

- 本製品の Bluetooth アダプタの表示区分は下記の通りです。

2.4FH1

本製品が 2.4GHz 周波数帯 (2.4000 ~ 2.4835GHz) を使用する周波数ホッピング (FH)方式の無線装置で、干渉距離は約10mであることを示します。

良好な通信のために

- 他の Bluetooth 機器とは見通しの良い場所で通信してください。障害物や建物の構造によっては通信距離が短くなる場合があります。
- 電子レンジからの影響を受けやすいので、少なくとも 3m 以上離れた場所でご使用下さい。又、AV 機器・OA 機器などの電気製品からは 2m 以上話して通信をしてください。正常に通信できなかつたり、テレビ、ラジオ等の受信障害（映像や音声にノイズが発生する等）の原因になる場合があります。
- 他の無線機や、放送局の近くでは正常に通信ができない場合があります。この様な場合には通信場所を変更してください。
- サービスエリア内でも電波が届かない所では通信できません。他の Bluetooth 機器との間に金属物や、鉄筋、コンクリートなどがある場合には電波が届かずに通信できない場合があります。

■ 注意

無線 LAN との干渉について

802.11 b/g/n の無線LAN機器と、本製品などBluetooth機器は同一の2.4GHz帯を使用するため、近い場所に無線LANのアクセスポイントや端末があり、運用されている場合は、Bluetooth機器との間で電波障害が発生し、通信速度の低下や接続不良になる場合があります。この様な場合は、本製品を離れた場所でお使いいたり、使用していない機器の電源を切る、などにより電波障害による干渉を防ぐようにしてください。

◆ セキュリティに関するご注意

Bluetoothは電波を利用してパソコンなど他のBluetoothデバイス間と情報のやり取りを行うため、ある範囲内であれば障害物（壁など）を超えて全ての場所に電波が届きます。このため、セキュリティに関する対策を行っていない場合は、

- 通信内容を盗み見られる
- 不正に侵入される

などのセキュリティ上の問題が発生する可能性がありますので、運用の際にはご留意のうえ、必要と思われるセキュリティ対策をお取りください。

尚、Bluetooth 機能ご利用の際、上記のようなセキュリティに関して発生するいかなる問題について、弊社は保証いたしかねますのでご了承ください。

注意

本書の内容は、予告なく変更されることがあります。本書では内容の正確さを期するためにあらゆる努力をしておりますが、本書に記載されているすべての記述、情報、および推奨事項は、明示、黙示を問わず、内容を一切保証するものではありません。ワイヤレス機器を正しく安全に使用するために、安全上の注意事項をよく読んでおいてください。

携帯電話機の比吸収率 (SAR) について

本製品は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人体の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率 (SAR : Specific Absorption Rate) について、これが 2W/kg ※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機構 (WHO) と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会 (ICNIRP) が示した国際的なガイドラインと同じものとなっています。

本製品の SAR は、0.281W/kg です。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によって SAR に多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値範囲内です。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常 SAR はより小さい値となります。SAR について、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm>

社団法人電波産業会のホームページ

<http://www.arib-emf.org/index02.html>

イー・モバイルのホームページ

<http://emobile.jp/>

Huawei のホームページ

<http://www.huawei.com/jp/>

EM chip の使用方法

EM chip の使用方法

2
お使いになる前に

EM chip はイー・モバイルが契約時にお客さまにご提供する、当社専用の USIM (Universal Subscriber Identity Module) カードのことで、お客様の携帯電話番号や、認証などに関する情報を記録している IC カードです。本機を使用する前に EM chip を装着してください。EM chip を正しく使用するために、次の注意事項をよく読んでください。

- EM chip の取り付け／取り外しを行うときは、過剰な力を加えないようにしてください。
- EM chip の端子または IC 部分に触れないでください。性能が低下したり EM chip の認識が妨げられたりすることがあります。
- イー・モバイルは、EM chip の分解または変更のために発生したデータの損失や損害に対して責任を負いません。
- 火気や発熱する機器の近くなど、高温になる場所の近くに EM chip を置かないでください。
- EM chip は長時間使用すると熱くなることがありますが、手で触れることのできる温度であれば異常ではありませんので、続けて使用しても問題ありません。

- EM chip は、指定された機器で使用してください。他の機器で使用すると、データが失われたり EM chip が故障したりする場合があります。このような場合、イー・モバイルは損失または損害に対して責任を負いません。
- EM chip に対して衝撃を与えたり、ねじ曲げたり、水に濡らしたり、または重い物を上に置いたりしないでください。
- 低温、高温、多湿、またはほこりの多い場所に EM chip を放置しないでください。
- EM chip は子どもの手の届かない場所に保管してください。
- IC 部分は清潔な状態に維持してください。
- EM chip ファイルをバックアップしてください。イー・モバイルはファイルの損失に対して責任を負いません。
- EM chip の取り付けまたは取り外しは、慎重に行うようにしてください。
- 指定された EM chip を使用してください。

- IC 部分を破損したりショートさせないでください。



EM chip についてのご注意

- EM chip は、当社が指定するネットワーク以外では使用できません。
- EM chip の所有権は当社に帰属します。
- 紛失、盗難時などEM chipの再発行は有償となります。また解約時は当社にご返却ください。
- EM chip の仕様、性能は予告無しに変更となる場合があります。
- お客様自身で EM chip に登録された情報内容などは、メモなどに控えておいてください。万が一、登録された内容が消失した場合、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

EM chip を取り付ける

- 1 カードスロットの差し込み口にカードを挿入します。このとき、カードの向きが下図と同じになるようにしてください。EM chip の取り付けや取り外しは、電源を切り、電池パックを取り外してから行います。下図に示すようにスライドさせます。



2

お使いになる前に

EM chip の使用方法

- 2 本体の後部にある電池パックスロットに電池パックを入れます。カチッと音を立てて電池パックが適切な位置に収まるまで電池パックを押し下げます。



- 3 背面カバーをスライドさせて本体に取り付けます。



EM chip を取り外す

必ず本体の電源を切った後で EM chip と電池パックを取り外してください。電源を切らないと、本体が破損する場合があります。

EM chip を取り外すには、次の手順に従います。

- 1 本体から背面カバーを取り外します。



- 2 電池パックを取り出します。



- 3 スロットからスライドさせて取り出します。



EM chip の PIN

PIN

PIN コードは、EM chip が不正に使用されることを防ぐための 4~8 桁の暗証番号です。ご購入時は「9999」（半角数字）に設定されています。

PIN2

PIN2 コードは、EM chip が不正に使用されることを防ぐための 4~8 桁の暗証番号です。PIN2 コードは、「固定ダイヤル番号」のような一部の特殊な機能で使われます。ご購入時は「9999」（半角数字）に設定されています。

PIN ロック解除コード (PUK/PUK2)

PIN ロック解除コード (PUK/PUK2) とは、PIN/PIN2 ロック状態を解除するために使用する暗証番号です。間違った PIN/PIN2 を 3 回続けて入力すると、PIN/PIN2 ロック状態になります。PIN ロック解除コードは、イー・モバイルカスタマーセンター（裏表紙に記載）までお問い合わせください。

注

間違った PIN ロック解除コードを 10 回続けて入力すると、EM chip がロック（EM chip ロック）されます。EM chip がロックされた場合は、ロックを解除する方法はありません。イー・モバイルカスタマーセンターまでご連絡ください。

2

お使いになる前に

各部の名称と機能

2

お使いの機種に
対応する機能

スクロールキー

- メニューをスクロールするときに使用します。
- ブラウザ、電話帳、新規メール作成およびデータフォルダにすばやくアクセスします。

左ソフトボタン

- 画面の操作ガイド部左側の機能を有効にします。
- 待受画面からメインメニューにアクセスします。

TV 電話

- TV電話をかけます。
- 待受画面から「通話履歴」の発信履歴画面にアクセスします。

通話キー

- 電話をかけるときや受けるときに使用します。
- 待受画面から「通話履歴」の発信履歴画面にアクセスします。

クリアキー

文字入力時にカーソルの前にある文字を削除します。

右ソフトボタン

- 画面の操作ガイド部右側の機能を有効にします。
- 待受画面から「ホームページ」にアクセスします。

OK キー

- メニューから選択した機能を決定します。
- 待受画面からメインメニューにアクセスします。

ミュージックキー／マークキー

- 待受画面から「ミュージック」画面にアクセスします。
- オプション項目のチェックボックスを選択します。

電源／終話キー

- 電源のオン／オフや通話を終了するとき、着信拒否をしたいときに使用します。

番号キー

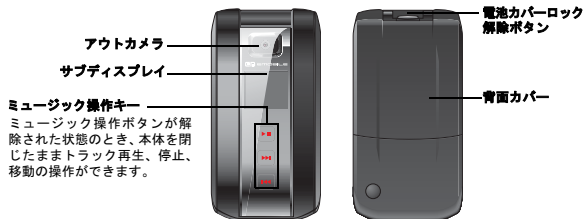
数字や文字を入力するときに使用します。

キー

待受画面で長く押すと、マナーモード設定／解除の切替ができます。



正面と背面



図に示すように
本体は静かに開きます。



注意： 閉じる際は本体の上端を指で支えながらゆっくりと閉じてください。その際に指を挟まないようご注意ください。

2

お使いになる前に

各部の名称と機能

側面

カメラキー

- 本体を開いて待受画面で長く押しすと、カメラが起動します。
- 待受時に本体を閉じた状態で長押しすると、ボイスレコーダの録音を開始します。もう一度押しすと録音を停止します。
- 本体を閉じてオーディオプレーヤーを使用中にこのボタンを押すと、本体正面のミュージック操作キーのロック/ロックの解除を行います。
- 待受時に本体を閉じた状態でメールを受信した際、このボタンを軽く押しすと新着メール件数をサブディスプレイに表示させます。

外部接続端子

この端子に AC アダプタ、イヤホン変換アダプタ、イヤホンマイク、および USB ケーブルなどを接続します。



音量キー

- 本体を開いた状態で、待受画面または通話中に押しすと音量を調節することができます。
- オーディオファイル再生中に押しすと音量を調節することができます。
- 待受時本体を閉じた状態でメールを受信した際、このボタンを軽く押しすと新着メール件数をサブディスプレイに表示させます。(カメラキーと同じ)

ミュージックキー

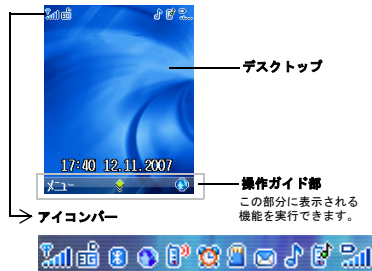
待受時本体を閉じた際に長く押しすと、最近再生したオーディオファイルを起動/終了できます。

ストラップ 取り付け穴

ストラップはストラップ
取り付け穴に通します。



待受画面













| アイコン | 説明 |
|------|------------------------------------|
| | 電波強度を示します。バーの数が多いほど電波が強いことを示しています。 |
| | 圏外（電波が届いていない）を示します。 |
| | ローミングサービスを使用しています。 |

















| アイコン | 説明 |
|------|--|
| | HSDPA ネットワークとデータ通信の両方を利用することができます。 |
| | HSDPA ネットワークでデータ通信中です。 |
| | 電話は現在 WCDMA ネットワーク内にあります。 |
| | WCDMA ネットワークとデータ通信の両方を利用することができます。 |
| | WCDMA ネットワークでデータ通信中です。 |
| | 電話は現在 GSM サービスエリア内にあります。 |
| | GSM ネットワークと GPRS サービスエリアの両方を利用することができます。 |
| | GPRS サービスエリアでデータ通信中です。 |







2

お使いになる前に

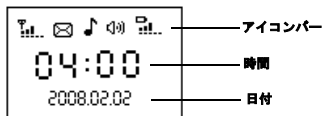
各部の名称と機能














| アイコン | 説明 |
|---|--|
|  | Bluetooth 機能は有効ですが、他のデバイスが本機を検出することはできません。 |
|  | Bluetooth 機能が有効になっていて、他のデバイスが本機を検出することができます。 |
|  | Bluetooth でデータ転送をしています。 |
|  | <ul style="list-style-type: none">ネットワークに接続している状態を示します。本機を介して PC がインターネットに接続されています。 |
|  | セキュリティで保護されているサイトに接続しています。 |
|  | 着信中です。 |
|  | 着信した電話をすべて回線 1 に転送します。(→ P166) |
|  | 現在、回線 2 が有効です。(→ P166) |
|  | 着信した電話をすべて回線 2 に転送します。 |
|  | アラームが有効です。 |

| アイコン | 説明 |
|---|--------------------------------|
|  | microSD カードが挿入されています。 |
|  | microSD カードと本機の間でデータが転送されています。 |
|  | microSD カードが無効です。 |
|  | 新着 SMS があります。 |
|  | 新しいプッシュメールがあります。 |
|  | 新着メールがあります。 |
|  | 新着留守番メッセージがあります。 |
|  | 標準モードが有効です。 |
|  | マナーモードが有効です。 |
|  | サイレントモードが有効です。 |
|  | アウトドアモードが有効です。 |
|  | ドライブモードが有効です。 |
|  | イヤホンモードが有効です。 |
|  | オフラインモードが有効です。 |
|  | 個別モード 1 が有効です。 |
|  | 個別モード 2 が有効です。 |





| アイコン | 説明 |
|---|---------------------------------------|
|  | 着信音が鳴動します。 |
|  | バイブレーターが有効です。 |
|  | ミュートモードが有効です。 |
|  | 着信音とバイブレーターが有効です。 |
|  | 電池残量を示します。目盛りが多いほどバッテリーの残量が多いことを示します。 |
|  | 電池パックの残量が低下しています。充電してください。 |

サブディスプレイ表示について



| アイコン | 説明 |
|---|------------------------------------|
|  | 電波強度を示します。バーの数が多いほど電波が強いことを示しています。 |
|  | 圏外（電波が届いていない）を示します。 |
|  | 未読メールがあります。 |
|  | SMS 受信 BOX がいっぱいです。 |
|  | 標準モードが有効です。 |
|  | マナーモードが有効です。 |
|  | サイレントモードが有効です。 |
|  | アウトドアモードが有効です。 |
|  | ドライブモードが有効です。 |
|  | イヤホンモードが有効です。 |
|  | オフラインモードが有効です。 |
|  | 個別モード1が有効です。 |
|  | 個別モード2が有効です。 |

■ 電池パックを充電する

| アイコン | 説明 |
|---|-------------------------------------|
|  | 現在のモードで、すべてのサウンド（着信音、アラーム音など）が有効です。 |
|  | 現在のモードで、すべてのサウンド（着信音、アラーム音など）が無効です。 |
|  | 電池残量を表示します。完全充電です。 |
|  | 電池残量が殆どないことを示します。充電する必要があります。 |

電池パックを充電する

電池パックを充電する前の注意事項

電池パックを充電する前に、注意事項をよくお読みください。（→ P9）

注

- 初めて電池パックを充電するときは、最低12時間は充電してください。その後は最大充電時間は2.5時間程度です。
- 電池パック単体では充電できません。必ず本製品に電池パックを取り付けた状態で充電を行ってください。

- 使用していなくても電池パックは放電されます。長期間使用しなかった場合は、充電してから使用するようください。
- 充電時間は周囲温度や電池パックの使用期間によって異なります。
- 利用可能時間は充電／放電の繰り返しにより徐々に短くなります。正しい手順でバッテリーを充電しても、利用可能時間が短くなったら、同じ種類の電池パックに交換してください。
- 電池パックに対して衝撃を与えたり、放り投げたり、乱暴に扱ったりしないでください。液もれ、本体の損傷、過熱、爆発、または発火する可能性があります。
- 本製品に付属の AC アダプタ、もしくは指定の AC アダプタを使用してバッテリーを充電してください。

電池パックの取り付けと取り外し

必ず本体の電源を切った後で電池パックを取り外してください。電源を切らないと、本体が破損する場合があります。

電池パックを充電する ■

- 1 本体から背面カバーを取り外します。



- 2 本体の後部にある電池パックスロットに電池パックを入れます。カチッという音がして電池パックが適切な位置に収まるまで電池パックを押し下げます。

挿入する場合



取り出す場合



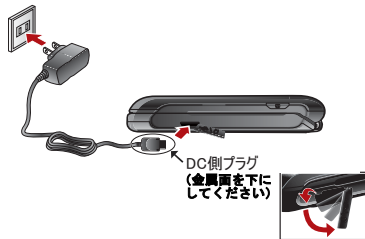
- 3 背面カバーをスライドさせて本体に取り付けます。



AC アダプタを使って充電する

AC アダプタを使って電池パックを充電する前に、電池パックが本体に正しく取り付けられていることを確認してください。

電池パックを充電するには、次の手順に従います。




2

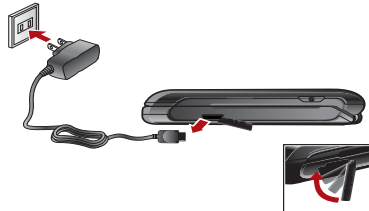
お使いになる前に

■ 電池パックを充電する

2

充電の準備

- 1 上の図に示すように、本体の外部接続端子に AC アダプタのコネクタを差し込みます。この際、AC アダプタの DC 側プラグの金属面が下側になっていることを確認してください。
- 2 AC アダプタのプラグを家庭用 AC コンセントに差し込みます。
- 3 電池パックの充電中は、電池残量のアイコン  が点滅し続けます。電池残量のアイコンの点滅が止まったら、電池パックの充電が完了したことを示します。
- 4 充電が完了したら、家庭用 AC コンセントから AC アダプタのプラグを抜き、本体から AC アダプタのコネクタを抜いた後に、キャップを閉じます。




注

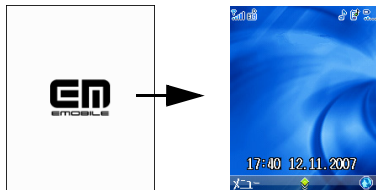
- 電源がオフで本機を閉じた状態で充電すると、充電の割合を示す棒状のアイコンが本体外面のサブディスプレイに点滅表示されます。レベルが最大になり、点滅が止まると充電が完了したことを示します。

- 電源オフで本体を開いた状態で充電すると、最初にロゴ画面が表示され、しばらくするとメインディスプレイに筒状の充電アニメーションが表示されます。アニメーションが動かなくなれば充電は完了です。（本体が閉じている場合も、開いている場合も、充電状態の表示はしばらくするとオフになりますが、側面のキーを軽く押すと再表示します。）
- 電源オンで本体を閉じた状態で充電すると、本体外側のサブディスプレイ右上の電池残量マークが点滅します。しばらくすると、サブディスプレイは自動的にオフになります。側面のキーに軽く触れると充電状態を確認することができます。電池残量マークの点滅が止まると充電は完了です。
- ACアダプタは家庭用AC100-240Vの電源に対応しています。
- ACアダプタのプラグは日本国内用です。


電源のオン／オフ

電源を入れる

- 1 本体を開きます。
- 2 メインディスプレイにイー・モバイルのロゴマーク（下記）が表示されるまで、 を押し続けます。



電源を切る

- 1 本体のメインディスプレイが消灯するまで、 を押し続けます。

2

お使いになる前に

■ 日付と時刻を設定する

日付と時刻を設定する

- 1 「メインメニュー」>「設定」>「一般設定」>「日付／時刻設定」を選択します。
- 2 日付と時刻を入力します。

注



- ・タイムゾーンの設定（→ P187）
- ・サマータイムの設定（→ P187）
- ・日付表示形式の設定（→ P158）
- ・本機で設定できる日付と時刻は、2000年1月3日午前0時から2099年1月1日午前0時までの間です。

機能を呼び出す

メインメニューから機能を呼び出す

- 1 待受画面で  を押します。



- 2  で目的の機能を選択し、 を押します。

メインメニューのアイコン

**エンターテインメント**

カメラとミュージックアプリケーションを使用します。

**ブラウザ**

モバイルインターネットの使用と設定を行います。

**通話履歴**

通話履歴を表示します。

**ミュージック**

ミュージックとプレイリストアプリケーションを使用します。

**メール**

メールまたは SMS を作成/表示します。

**データフォルダ**

本体 / microSD カードに保存されているファイルを表示します。

**ツール**

アラームやカレンダーを設定します。

**電話帳**

電話番号やメールアドレスを登録します。

**設定**

本製品の各種設定をします。

ショートカットキー

お買い上げ時のショートカットキーの役割を以下に示します。



EMnet の Web サイトにアクセスします。



通話履歴にアクセスします。



ミュージックにアクセスします。



ブラウザにアクセスします。



電話帳にアクセスします。



「メール編集」画面にアクセスします。



データフォルダにアクセスします。



通話履歴にアクセスします。



標準モードとマネーモードを切り替えます (最低 1 秒間押し続けます)。

ショートカットキーの設定 (→ P158)

2

お使いになる前に

microSD カード

microSDカード

本製品では、メモリ容量が最大2GB（2008年4月現在）の microSD に対応していますが、市販されているすべてのメモリカードの動作を保証するものではありません。

microSDカードを使用する前に

ご使用になる microSD カードの製品説明書をご参照の上、注意してお取り扱いください。

microSDカードの取り付け／取り外し

- 1 本体から背面カバーを取り外します。



- 2 電池パックを取り出します。



- 3 下図のようにスロットに microSD カードを差し込みます。



- 4 microSDカードを取り外す場合、本体の電源を切って電池パックを取り外します。microSDカードを軽く押し込むと、microSDカードは飛び出しますので、スライドさせて取り出してください。

注

- 必ず電源を切った状態で行ってください。メモリカードのデータ消失の原因となります。

イヤホンマイク変換アダプタ

本製品添付のイヤホンマイク変換アダプタを使用すると、一般的な10ピン平型コネクタのイヤホンマイクを本機に接続することができます。

- 1 イヤホンマイク変換アダプタを本体の外部接続端子に接続します。



- 2 10ピン平型イヤホンマイクをイヤホンマイク変換アダプタに接続します。



イヤホンマイクとイヤホンマイク 変換アダプタ

イヤホンマイク

本製品添付のイヤホンマイクを使用する場合は、下図の様に直接本体の外部接続端子にイヤホンマイクを接続します。



2

お使いになる前に

■ イヤホンマイクとイヤホンマイク 変換アダプタ

2

お
読
み
な
さ
い